

5章 総合問題5

問題

【1】

解答

- (1) 自分の意見を述べないから。(13字)
- (2) 和が重視される日本社会において、男性論者の主張が独善的に聞こえないように同意を示す役割。(44字)

解説

- (1) 下線部① the pretty girl seems absolutely unnecessary (美しい女性はまったく必要ないように思える) は In this common style of Japanese television で始まっており、ℓ. 6 ~ 9 の To many Americans watching these two, the situation might seem quite strange indeed. We are certainly used to double commentators, but usually each commentator really comments and both are equal. (こうした状況は、この両者を見ているアメリカ人の多くにとっては実に奇妙に見えるかもしれない。アメリカのテレビ番組でも2人組のコメンテーターというのは確かによく見られるが、通常はそれぞれが実際に論評をするし、2人の立場は対等である。) の部分がアメリカのテレビにおける double commentators の役割について述べているので、日本とアメリカとの対比という視点で考えればよい。

下線部② the pretty girl が the assistant (= the female assistant) の言い換えという点に着目すれば、下線部③はℓ. 4 の she might as well not be there at all. (いてもいなくても同じ。どちらかと言うといない方がよい。) の内容をさらに具体的に言い換えたものと考えられる。

そこでこの2文の理由となる部分を拾ってみると

ℓ. 4 she assists so little (ほとんど補佐しない)

ℓ. 6 She never presents an idea of her own. (自分の意見を決して述べない。)

の2箇所である。

内容的に密度の濃いのは ℓ. 6 の She never presents an idea of her own. の方なので、「自分の意見〔コメント〕を決して述べない」が正解。

なお、アシスタントは全く言葉を発しないわけでも、意見を持っていないわけでも、何もしていないわけでもないで、「一言も口をきかない」「黙っている」「意見を全く持っていない」「何もしていない」は解答とは言えない。

- (2) 下線部④ she has a very important one (彼女は非常に重要な役割を持っている) の説明部分は第2段落に書かれている。

ℓ. 12 ~ 13 In Japan, however, to give an opinion in public is to appear too self-centered, and this is a fault in a society where unity of opinion is an important value.

ℓ.13 ~ 14 The attractive, nearly silent, young assistant emphasizes this value.

この2点をまとめればよい。

全訳

日本のテレビ番組を見ていると、小さな画面の一方にコメンテーターがいて、その隣にアシスタントがいるという場面を目にする。たいていの場合、コメンテーターは男性で中年で、アシスタントは若い女性で、しばしば魅力的なルックスである。男性の方が様々な話題について解説し、女性がそれを補佐する。しかしながら補佐といってもたかが知れているので、私たちの目には女性はいてもいなくてもどうでもよいのではないかと映る。男性がいろいろなコメントをする脇でただカメラに向かってうなずき、男性が重要な発言をすると「そうですね。」と相づちを打つ。決して女性が自分の意見を述べることはない。こうした状況は、この両者を見ているアメリカ人の多くにとっては実に奇妙に見えるかもしれない。アメリカのテレビ番組でも2人組のコメンテーターというのは確かによく見られるが、通常はそれぞれが実際に論評をするし、2人の立場は対等である。日本のテレビでよく見られるようなこの方式では、美しい女性の方はまったく必要ないように思える。我々にはあの女性の役割が理解できない。しかし同時に実は非常に重要な役割があるのである。

コメンテーターというのはそもそも、自分の意見を述べるのが役割である。欧米ではこれだけで十分なのだ。ところが日本では、人前で意見を述べるという行為はひどく自己中心的な印象を与える。これは、意見の一致が重視される社会においてはやってはならないことである。チャタリングでほとんど一言も意見を述べない、あの若いアシスタントは、この価値観をはっきりと示している。女性がうなずいたり同意の表現を提示したりすることによって、男性コメンテーターの意見が彼一人だけのものではないことを、つまり男性が単に自己中心的なのではないことを示しているのだ。もっとはっきり言えば、少なくとも1人の人間が男性の見解に同意しているのだから、男性が真実を述べていることになる。同時に、この女性は我々全員が同意していることを示すことで、最初に和を示すのである。なぜかと言えば、彼女がうなずいているのは私たちに対してであるからだ。したがって、意見の一致という当面の目的はこれでもう達成されたことになるのである。

注

ℓ. 2 ◇ at the other = at the other (side of the small screen)

ℓ. 4 ◇ ~ , she assists so little that [, to our eyes] she ~

○ so ~ that 構文。

◇ might as well ~ as ... 「…するくらいなら~するも同じである」

○ 本文では as ~ の部分 (as be there) が省略されている。

ℓ. 5 ◇ statement = a clear expression of something in speech or writing

ℓ. 6 ◇ present ~ = introduce, offer, or exhibit esp. for public attention or consideration

ℓ. 10 ◇ absolutely unnecessary 「まったく必要ではない」(全否定)

ℓ. 11 ◇ by definition = by its very nature; intrinsically (This phrase is used to say that a word has a particular quality because that quality is part of the meaning of the word.)

cf. Jealousy is *by definition* a destructive feeling.

(嫉妬心とは、そもそも非建設的な感情である。)

ℓ. 12 ◇ self-centered = obsessed with oneself and one's affairs; interested only in one's own interests and affairs 「自己本位の；自己中心の；利己的な」

ℓ. 14 ◇ expression = ① a word or phrase expressing an idea, ② the look on someone's face

※ expressions of agreement を nods の類のものと考えれば②、前文に nearly silent とあるので時折発する「そうですね」といった相づちと考えれば①。

◇ indicate = point out; show 頻出

ℓ. 16 ◇ agree with = have the same opinions about something

cf. agree to = consent to do something which has been suggested by another person

ℓ. 17 ◇ after all : 以前にも説明したが、今日の英語では at last, finally の意で用いられることはまずないという点に注意。したがって、「結局」の訳語は乱用しない方がよい。本文の after all は次の①の意味である。

① [一 一] (先行する文に対して、理由や意見を述べる時に用いて) 「だって～だから；そもそも；お忘れかもしれませんが」 (= all things considered; one must admit that)

Ex. Don't worry about it, *after all*, it's not very important.

(そんなことは気にするな。なぜなら、そんなに重要なことではないから。)

② [一 一] (意図・予想・計画などに反して) 「前に言ったことにも関わらず；予想に反して」 (= in the end; in spite of a previous statement or belief)

Ex. I thought I'd pass my driving test, but I didn't *after all*.

(運転免許試験に受かると思っていたが、結局落ちてしまった。)

【2】

解答

(1) b (2) b (3) b (4) a (5) c (6) b

解説

(1) 「マイケルの文才は彼の他の業績で隠されてきた。」

○ hidden < hide = prevent from being seen, found, or known

a revealed < reveal ~ = show; make known (what is secret or hidden)

b obscured < obscure ~ = hide or make unclear

Ex. His fame *was obscured* by that of his son. (彼の名声は息子の名声に消された。)

○ obscure *adj.* = not discovered or known about; not well known; hard to understand or see

Ex. We comment on the *obscure* language of legal documents.

(私たちは法律の文書のわかりにくい用語について批評します。)

c exposed < expose ~ = uncover and make visible

e.g. *expose* the truth (真相を暴露する)

d popularized < popularize ~ = make popular

e.g. *popularize* scientific knowledge (科学知識を普及させる), *popularize* a song
(ある歌をはやらせる)

○ accomplishment = C a thing that is well done, or has been well done

Ex. The Curies were given the Nobel Prize for physics for their *accomplishment*.

(キュリー夫妻には、その業績をたたえてノーベル物理学賞が授与された。)

(2) 「地球は完全な球状のもののように見える。」

○ sphere = a round solid figure in which every point on the surface is at an equal distance from the center; a globe

a cube = a solid body 「固体」 with six equal square sides 「立方体」

b globe = anything that is round like a ball, especially a round model of the earth 「球体」

d cylinder = a shape with circular ends and long, straight sides, or a container or object shaped like this 「円柱」

(3) 「彼女はすぐに茶碗と受け皿を直さなくてはならなかった。」

○ mend ~ = repair; put right; restore to a good condition

c decorate ~ = make more attractive by adding ornamentation

d mold ~ = mould; make or form into a certain shape

Ex. English *molded* many foreign words into its own forms and uses.

(英語は多くの外国語の単語をその語形と用法に合わせて作り変えた。)

○ a cup and saucer 「(セットになった) 茶碗と受け皿」

極めて密接な関係にあって一体と考えられる2つのものを and で結ぶ時は、2つ目の名詞(時には両方の名詞にも)に冠詞、人称代名詞の所有格、指示形容詞などを付けない。

e.g. my mother *and* father (両親), man *and* wife (夫婦)

○ right away = immediately

(4) 「彼女は手紙を書くと私に約束した。」

○ promise A that ... 「Aに…と約束する」 cf. promise A to do (Aに…すると約束する)

○ 「～に…すると約束する」の意味になるコロケーションは選択肢 a のみ、あとは非文。

a give *one's* word to A that ... = give A *one's* word that ... 「Aに…すると約束する; 保証する」

Ex. I *gave* her *my word that* I would never be late.

(私は決して遅れないと彼女に約束した。)

(5) 「友人と一緒にいる時は、かんしゃくを起こしてはならない。」

○ lose *one's* temper = fail to manage to control *one's* anger 頻出

Ex. To *lose your temper* means that you become so angry that you cannot think clearly.

(lose your temper とは、怒って明確に考えることができなくなることを意味する。)

※ keep [hold] *one's temper* = manage to control *one's anger* 頻出

Ex. The meeting will go smoothly if the president *keeps his temper*.

(社長が怒りを我慢すれば、会議は円滑に進行するだろう。)

(6) 「縫い目を大きめにしておけば、あなたに合うように型を変えるのは簡単なことだ。」

○ seam = a line where two pieces of fabric are sewn together. seem と同音。

○ alter ~ = make different; change

Ex. The new foods from America and Asia *altered* the fates of nations in Europe.

(アメリカやアジアからの新しい食べ物はヨーロッパの国々の運命を変えた。)

a enlarge ~ = make larger; say or write more about

Ex. Most students want to *enlarge* their vocabularies.

(ほとんどの学生が語彙を増やしたいと思っている。)

【3】

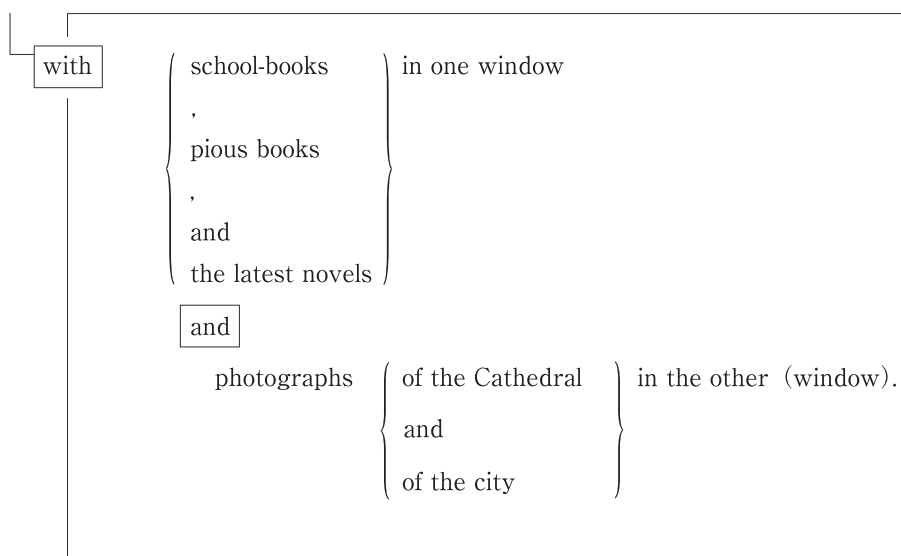
解答

「全訳」下線部参照。

全訳

①ある日の午後、フィリップはターカンベリーを訪ね、そこにある母校を見に行こうと思った。「これからは誰にも命令されることはない」と思って、ホッとしてその学校を去って行った日以来、そこに行ったことはなかった。あの長い間おなじみだった、ターカンベリーの狭い通りをあちこちさまよい歩くのは、不思議な気分だった。昔通りの場所で、昔通りの物を売っている、古い店を眺めた。教科書、宗教書、最新刊の小説を一方のウィンドウに並べ、もう一方のウィンドウには大教会や街の写真を並べた本屋。クリケットのバット、釣り道具、テニスのラケット、サッカーボールを売っている運動具屋。少年時代にずっと服を作らせていた洋服屋。おじがターカンベリーに来るたびに、いつも魚を買っていた魚屋などを。彼は汚い通りをブラブラ歩いたが、その通りには高い塀ごしに、小学校になっている赤レンガの建物があった。さらに行くと、キングススクールの校舎があり、彼は四方を様々な建物に囲まれた中庭に立ってみた。時刻はちょうど4時で、生徒たちが急いで学校から出てくるところだった。ガウンと角帽を身に付けた先生たちの姿を見かけたが、初めて見る先生たちだった。②卒業してからすでに10年以上も経つので、ずいぶんいろいろな変化があったのだ。校長の姿が目に入った。校長は6年生と思われる大きな男子生徒に、何か話しかけながら、校舎から自宅の方へとゆっくり歩いていた。ほとんど変わっていないで、フィリップが記憶している通り、背が高く、ひどくやせこけて、空想にふけているような外見で、前と同じ情熱を思わせる目をしていたが、黒かったひげには今では白いものがまじり、浅黒くて血色の悪い顔には以前よりしわが深くなっていた。フィリップは近寄って行って話かけたい衝動を感じたが、おそらく校長は自分のことなど忘れてしまっているだろうと思って、いまさら自分のことを名乗るのは気がすすまなかった。

- ℓ. 1 ◇ take it into *one's* head to *do* = suddenly decide to do something, especially something that other people think is stupid 「～を思いつく；～を決心する」
 ○ it は形式目的語 (it = to go over to ～)
Ex. Although she can't stand the sight of blood, she *took it into her head to become* a surgeon. (血を見るのが耐えられないくせに、彼女は外科医になろうと決心した。)
 ◇ go over to ≡ go to
 ○ over は '物理的または心理的な距離感' を表す。
 ◇ Tercanbury : Canterbury (a city in Kent, England, that is famous for its cathedral) をもじったもの。
 ◇ his old school = the school that he used to go to
- ℓ. 2 ◇ when : 関係副詞。
 ◇ with relief 「ほっとして」
 ○ relief = a feeling of happiness when something unpleasant ends or doesn't happen
 ◇ it = his old school
- ℓ. 3 ◇ the feeling that ～ < he felt that ～
 ◇ thenceforward = starting from that time
 ◇ be *one's* own master = be free and independent; be free to make one's own decisions rather than being told what to do by someone else
- ℓ. 5 ◇ the old shops, (which were) still ～
 ○ the old shops の具体例がℓ. 5 ～ 9 に書いている the booksellers, the game shop, the tailor, the fishmonger である。
 ◇ the booksellers



- ℓ. 6 ◇ pious = religious
 ◇ the Cathedral : ℓ. 1 の Tercanbury が Cantabury を暗に示しているものであるから、この the Cathedral の英国教会総本山のカンタベリー寺院を暗に示していると考えられる。
 ○ cathedral = the chief church in a district under the charge of a bishop; usually large and of fine architecture 「大聖堂, カテドラル」
- ℓ. 7 ◇ fishing tackle 「釣り道具一式」 (the rod, line, hook, etc.)
 ○ tackle = U equipment; the instruments needed for a particular game or piece of work
- ℓ. 8 ◇ tailor = one whose trade is the making of outer clothes
- ℓ. 9 ◇ fishmonger = one who sells fish。次に where が来るので、厳密には fishmonger's (shop) が正しい。
- ℓ. 10 ◇ sordid = dirty
 ◇ lay the red-brick house which ...
 V' S'
- ℓ. 11 ◇ preparatory school = (in England) a private school of children up to the age of 13, (in the U.S.) a private school where pupils prepare for college
 ◇ further on 「さらに向こうに」
- ℓ. 12 ◇ quadrangle = an open space or court wholly or partly enclosed by large buildings
- ℓ. 14 ◇ mortar-board = a square cap worn by members of a college
- ℓ. 15 ◇ take place = happen
 ◇ headmaster = the chief master in a school. This is the usual word in England instead of director or principal.
- ℓ. 16 ◇ a big boy who Philip supposed was in the sixth : 連鎖関係詞節。
 Ex. That man who we thought was our friend betrayed us.
 (友人だと我々が思っていた男が我々を裏切った。)
 ◇ in the sixth (grade; form)
 ○ form = a class in a school, especially in English public and preparatory schools, the youngest boys being in the first form and the oldest in the sixth form
- ℓ. 17 ◇, tall, cadaverous, romantic : 準補語。
 ○ cadaverous = thin and ill, looking pale
- ℓ. 18 ◇ be streaked with ~ = be covered with streaks of ~ < streak A with B
 ○ streak *n.* = a stripe; a long, usually irregular line 「筋; しま; 線」
 ◇ sallow = of a yellowish white color (of the face), such as unhealthy people often have
- ℓ. 19 ◇ deeply lined 「深いしわのある」
 ○ lined = covered with wrinkles
 ◇ impulse = a sudden strong desire to do something without thinking about

- whether it is a sensible thing to do
- ◇ he would have forgotten him
- he will have forgotten him (現在完了の推量) の現在形の will が時制の一致で過去形の would になった形。
- ℓ. 20 ◇ the thought of explaining who he was 「自分が何者であることを考えること」 (直訳)

【4】

解答・解説

- (1) **c**
- (2) **mind**
○ mind *one's* own business = not to interfere in other people's affair
cf. It is none of your business. = It does not concern you.
- (3) **d**
○ enjoy what I could (enjoy) of the ride 「その乗車に関して楽しみ得るものを楽しむ」
- (4) **all**
Ex. All you have to do is pour hot water and wait three minutes.
(お湯を注いで3分間待つだけです。)
- (5) **laughing**
○ burst out laughing 「笑いながら吹き出す」 / out (副詞)
cf. burst into laughter (吹いて笑いの中に入る) / into (前置詞)
- (6) **b**
○ be supposed to *do* = be expected to *do* 「…することになっている」
- (7) **d**
○ ℓ. 35 He was an extremely short man, ~ を参照。
a sit up 「上体を起こして座る」
b reach up 「上に手を伸ばす」 ○ reach = stretch out the hand
c crouch down 「下に屈む」 ○ crouch = stoop; bend
d stand upright 「直立して立つ」 ○ upright = erect; straight up
- (8) ペンキ屋, 塗装業, 看板描き (「画家」は不可)
第1段落参照。
- (9) **c, f**
c : 事を始めるに当たって説明をしない, 人の質問に返事をしない。
f : わずかでもペンキが残っていると彼が大騒ぎをする。人がドアを閉める前に車を急発進させ, 急停車させる。
a 彼はかなり高慢である。
○ boastful = full of self-praise
b 彼は感じの良い物腰を持つ。
c 彼は口数の少ない男である。

- d 彼は仕事において注意を欠いている。
- e 彼は常に上機嫌である。
○ in high spirits = cheerful
- f 彼はせっかちな性質を持つ。
○ temperament = a person's nature and character; disposition
- g 彼は常に自ら進んで他人を助ける。
○ ready to *do* = eager to *do*
- h 彼は車で走り回ることを好む。

全訳

ある日、私が彼のところで働き始めてから間もない頃、マンジャロッチェは言った。「今日の仕事はもう十分だ。片付けてくれるか。俺は10分後に戻る。」突然人を驚かせ、前もっての警告や説明なしに事を行うのが彼のいつものやり方であった。私は刷毛を丁寧に洗ったが、それはわずかでもペンキが残っていると彼が大騒ぎを知っていたからである。私は必ずしも彼を恐れていたわけではなかったが、彼は毒舌の持主であったので彼を怒らせないように努めていた。私は道具類すべてをきちんとマンジャロッチェの流儀に従って片付けた。すなわち梯子は左に、桶は右に、等々である。

15分ばかりして1台の車が停まり、マンジャロッチェが古い黒のシトロエンの運転席にいた。彼の表情は相変わらず陰気であった。

「乗れ。」と彼は言った。車はタイヤをきしませて素早く走り出したので、私はドアを閉める暇もなかった。

「どこへ行くのですか。」と私は聞いた。

彼は返事をしなかったが、それは余計な口出しはするなという彼流の言い方であった。私はくつろいで、このドライブを楽しめるだけ楽しもうと決めた——なぜなら、梯子に登って店舗の正面にペンキを塗っているよりはましであったからである。車がどこへ向かっているのか私には皆目見当も付かなかったが、我々は間もなくパリを出て広々とした郊外の中に入った。いつもの唐突さでマンジャロッチェは車をきしませて路端に停め、エンジンを切った。私は彼の方を見た。彼は真っ直ぐ前方を見つめていた。私は彼の視線を追ったが、私に見えたのは1本の生垣が沿って走っている田舎道だけであった。

草地の切れ目の上を動くものが、私の目を捕らえた。それは帽子で、古い黒のホンブルグで、昔の勤め人たちが被っていた類のものであった。それは生きているように見えた。それは前へ動き、止まり、消え、再び少し現れて、それから前へ動き、再び消えた。それはかくも可笑な光景であったので私は吹き出したが、マンジャロッチェは同じようにその帽子を見ているのに、深刻な表情のままであった。

私が再びその帽子の方を見ると、それは数インチ上昇し、その下に頭があることを明かした。草地の切れ目と生垣との間に1本の側溝があり、その帽子の被り手はその側溝の中にあることがわかった。マンジャロッチェは車を降り、その謎の帽子の方へ歩いて行った。私は彼に従うべきか、それとも車内に留まるべきかわかりかねた。私は好奇心に負け、そうして車を降りると、彼に追い付くべく急いだ。彼は路端に立ってその帽子を見下ろし、ぞんざいにそれに向かって私にはわからないイタリア語の方言で話しかけた。私も見下ろし、その帽子の下に赤い皺だらけの老人の顔があるのを見た。暑い夏の午後であったのにもかかわらず、

彼は黒い毛皮の襟の外套を着ていて、それは彼の古臭いホンブルグに見事に合っていた。驚いたことに、彼は直立していたにもかかわらず、その頭は辛うじて側溝の上縁を越えているだけであった。彼は極端に背の低い男で、その短軀^{たんく}は老齢による腰の曲がりで一層はなはだしくなっていた。

マンジャロッティはその老人に片手を差し出し、彼をその側溝から乱暴に引き上げた——あたかも彼が藁人形ででもあるかのように。それから我々3人は車に乗り込み、再びパリへ向けて出発した。

注

- ℓ. 2 ◇ in 「(今から) ～後に」
- ℓ. 3 ◇ spring A on B = present A suddenly to B without warning
- ℓ. 4 ◇ make a fuss = complain strongly < fuss = an excessive concern about a trivial thing
 - ◇ a speck = a small spot, dot or stain
- ℓ. 5 ◇ not ～ exactly 「部分否定」
- ℓ. 6 ◇ pack (something) away = store (in a box)
- ℓ. 8 ◇ pull up = stop
- ℓ. 9 ◇ steering-wheel 「(車の) ハンドル」 この意味で handle とは言わない。
 - ◇ gloomy = dark; depressed
- ℓ. 10 ◇ pull away = move away
 - ◇ squeal = a long very high sound or cry
- ℓ. 14 ◇ settle back = make oneself comfortable
- ℓ. 15 ◇ hadn't = didn't have
- ℓ. 17 ◇ screech to a stop
 - screech = make an unpleasant high sharp sound
- ℓ. 18 ◇ stare = look fixedly
 - ◇ gaze = a long, steady look
- ℓ. 19 ◇ hedge = a fence formed by bushes
- ℓ. 20 ◇ verge = an edge; a border
 - ◇ Homburg 「ホンブルグ帽」 最初に作られたドイツの地名から名前は由来する。つばがやや反り上がり中央がくぼんだフェルト帽のこと。
- ℓ. 22 ◇ bob up = reappear; emerge suddenly
- ℓ. 25 ◇ turn (myself) to do
- ℓ. 26 ◇ underneath = beneath; below; under
 - ◇ It dawns on ～ that … 「～ (=人) に…がわかり始める」
 - dawn on someone = become clear to someone
 - ◇ ditch = a long narrow channel dug at the edge of a road
- ℓ. 29 ◇ get the better of = defeat
- ℓ. 30 ◇ brusquely < brusque = rough and abrupt
- ℓ. 32 ◇ wrinkle = produce wrinkle in < wrinkle *n.* = line in the skin 「しわ」

- ℓ. 33 ◇ fur = the fine soft hair of certain animals 「毛皮」
 ◇ The amazing thing was that, although he was standing upright, his head barely cleared the top of the ditch.
 ○ that [M] S + V のパターン。
- ℓ. 35 ◇ stature = the height of the body
 ◇ exaggerate ~ = make (something) seem larger than it really is 「~をそれが実際にそうであるよりも大きく見えるようにする」
 ◇ bent < bend = make (something) curved
- ℓ. 37 ◇ hold out = stretch forward

【5】

解答

知識を得ようとか、複雑な問題のわかりやすい説明を見出そうと期待して、随筆家の文章を読む人はいない。そういう気持ちで随筆の本を手にとる人などはいないのだ。むしろ、随筆の本の中で見出したいと期待するものは、我々の世の中での経験、日々の仕事、余暇の時間、楽しみや気晴らし、とりわけ他の人々との関係によって、つまり、予想外の、矛盾した、様々な、単純な、人生を形成するものすべてによって、引き起こされたり、呼び起こされたりする、無数の小さな問題や浮かんでは消える着想を気持ちよく扱ってくれることなのだ。

注

- ℓ. 1 ◇ one (一般的に) 「人」
 ◇ go to an essayist 「随筆家の文章を読む」 go to ~ の形は特定の場所への移動だけではなく、そこに移動することによって達成される目的を暗示することが多い。
e.g. go to bed [church ; the bathroom ; (the) hospital]
 この go to ~ が、拡張されて用いられたのが、本問の go to an essayist で、「随筆家の所へ行く」→「随筆家の所へ意見を求めて行く」→「随筆家の文章を読む」と考える。
e.g. go to the great philosophers (大哲学者たちの書物を紐解く)
- ℓ. 2 ◇ complicated = consisting of many connected things; involving many confusing aspects
 ◇ mood = a state of mind or feeling
 ◇ take up = lift; raise; pick up 「使用のため手にとる」
e.g. take up one's pen (ペンを手にとる)

ℓ.3 ◇文の構造は次の通り。

(S) What one rather expects to find

(V) is

(C) a companionable treatment

of that vast mass of little problems and floating ideas
 which are aroused and evoked

by our passage through the world

,
our daily employment

,
our leisure hours

,
our amusements and diversions

,
and
[above all]

by our relations with other people

|| (同格)

(by) all the unexpected stuff of life

,
inconsistent

,
various

,
simple

◇ What one rather expects to find (in a volume of essays)

◇ companionable = friendly; agreeable

◇ treatment = ① a way of behaving towards someone or dealing with something,

② medical care for an illness or injury

◇ of : 目的語。

ℓ.4 ◇ that vast mass of little problems and floating ideas which

○ that : 次にくるものが先行詞であることを示す指示代名詞。日本語には訳さないのが原則。

Ex. Gandhi often quoted Thoreau's dictum, "That government is best which governs the least." (ガンジーは、『統括することの最も少なき政府こそ最良』というソローの言葉を、しばしば引用した。)

○ which の先行詞は, vast mass of little problems and floating ideas。

◇ arouse ~ = stir up into activity; cause to act

Ex. The fear of the unfamiliar that is *aroused* by contact with the foreigner is compounded by the fear of having to speak a foreign language. (外国人との接触から喚起される不慣れなものに対する恐怖は、外国語を話さなくてはならないという恐怖と交じり合っている。)

◇ evoke ~ = cause to appear; bring out

Ex. For most people the word 'machine' *evo*kes the idea of a material object, made of metal.

(大半の人々にとって、『機械』という言葉は金属でできた有形物というイメージを呼び起こすものだ。)

○ arouse, evoke といった難度の高い語は、受験では頻出語である点に注意。

◇ our passage through the world

○ passage = passing であるから, We pass through the world の名詞構文と考える。

< pass through = experience or suffer

Ex. The nation has *passed through* a period of great anxiety.

(その国家は非常に不安な時期を切り抜けた。)

ℓ. 6 ◇ diversion = an amusement; a recreation; pastime

ℓ. 7 ◇ inconsistent = contradictory

Ex. Their reports are *inconsistent* with one another.

(彼らの報告は互いに矛盾している。)

◇ stuff of life 「人生を形成するもの」

【6】

解答

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| (1) b | (2) c | (3) c | (4) a | (5) b |
| (6) d | (7) a | (8) c | (9) d | (10) d |

Script

CD 2 1 ~ 3

A : Dr. Burton, you have been studying the effects of acid rain on the eastern coastal region in the United States now for what must be at least four decades. I remember seeing you on a TV talk show back in the late 60s.

B : Well, yes, I'm afraid you're right. I did my first TV interviews in Philadelphia in 1969. But, while I've focused on issues in my home state of New Jersey, my research

has also taken me to Canada, Norway, and Sweden. And more recently I have taken a few trips to China and Japan.

A : What about the acid rain problem today? Are things improving or getting worse?

B : Both. While many of the more developed countries have taken steps to regulate
10 the chemical emissions from vehicles and factories, the newly industrialized countries are following in their dubious footsteps.

A : What do you mean?

B : I mean that the countries which industrialized first went through virtually
unregulated periods of growth without any regard to the environmental damage
15 they were doing. Now people in the developed world have become concerned enough to insist on limits to environmental pollution, at least to some degree. But how can we blame those in developing nations for following the same path to wealth and power?

A : Is it a serious problem?

B : Yes, very. In fact, although there have been many steps taken in the developed
20 countries, they are not nearly enough. Environmental destruction has been slowed down in some areas, but not in others. But industrial development in the most heavily populated countries is a new threat.

A : Can you give us a concrete example?

B : Well. I'm not an expert in the Asian region, but I have attended several
25 conferences about the environmental hazards resulting from China's attempt to accelerate industrialization.

A : How serious is the Chinese threat?

B : I don't like to talk in terms of "the Chinese threat." All threats to the global
30 environment are the mutual concern of every citizen of the earth. It's very easy, but very wrong, to point the finger and say that this country or that country is

causing the problem.

A : I understand your point. Let me rephrase that question. What environmental impact can be expected from China's industrialization?

35 B : There will be a huge impact in a number of areas. But I'll stick to my area of
specialty, which is air pollution. Unfortunately, the industrial infrastructure in China
is not advanced, although the number of factories is growing at a very fast pace. At
least five of the cities with the worst air pollution in the world are in China.

A : Why is that?

40 B : Well, for one thing, eighty percent of the coal used in China's industry is
"unwashed," that is, it has not been processed to reduce its toxic effects.

A : That sounds like quite a health hazard.

B : Yes, the health problems resulting from air pollution in China are very bad. One out of every four deaths in China is now caused by lung disease. I believe the Chinese government has taken some steps to improve things in recent years, but the situation is still alarming.

A : I have a few questions I'd like to ask you about the situation here in the United States, but first we have to pause for a commercial break. (539 words)

全訳

A： パートン博士，米国東部海岸地域における酸性雨の影響を研究されてきてもう少なくとも 40 年にはなりますよね。昔，60 年代末にあるテレビ・トークショーで博士を拝見した記憶があります。

B： ええ、はい、恐縮ですがそのとおりです。最初にテレビ・インタビューを受けたのは、1969年にフィラデルフィアでした。といっても、私は故郷ニュージャージー州での問題に注目してきました一方で、研究のためにカナダ、ノルウェー、スウェーデンにも行きました。もっと最近では、中国や日本にも何回か旅しています。

A：今日の酸性雨の問題については、いかがでしょうか。事態は改善されているのでしょうか、それとも悪化しているのでしょうか。

B: どちらともいえますね。先進国の多くが、車や工場からの化学物質の排出を規制する措置を取るようになった一方で、新興工業国群は先進国の怪しい先例に従っています。

A: とおっしゃいますと？

B：つまり、先に工業化した国々は、実質的に規制のない成長期間を経験したわけです。

与えている環境への被害に注意を払わずにですね。今になって先進国の人々は、少なくともある程度は、環境汚染への制限を要求するほどに懸念を示すようになりました。けれども、豊かさや力に通じる進路をたどっているというかどで、途上国の人々を責めることなどできるのでしょうか。

A：これは、深刻な問題なののでしょうか。

B：はい、とても。実際、先進国では多くの措置が取られてきているのですが、決して十分とは言えません。環境破壊は地域によっては減速していますが、そうでない地域もあります。ただ、人口密度の最も高い国々での産業開発は、新たな脅威ですね。

A：具体的に、例を挙げていただけますか。

B：ええと、私はアジア地域の専門家ではないのですが、産業化を加速しようとする中国の試みから生じる環境の危険に関する会議にはいくつか出席したことがあります。

A：中国の脅威はどの程度深刻なののでしょうか。

B：「中国の脅威」という問題としてではお話ししたくないのです。世界の環境に対するあらゆる脅威は、地球の全市民に共通する懸念です。この国がとか、あの国が問題を起こしているのだと名指しするのは、とても簡単ですが、非常に間違ったことです。

A：わかりました。では質問を言い換えさせてください。中国の工業化から予想される環境への影響は、どんなものですか。

B：多方面に甚大な影響があるでしょうが、ここでは私の専門領域である大気汚染に絞ってお話します。工場数は非常に速いペースで増えていますが、残念なことに、中国の工業インフラは先進的なものではないのです。世界で大気汚染のもっともひどい都市のうち、少なくとも5つが中国にあります。

A：それはなぜなのでしょう。

B：そうですね、1つには、中国で急速に拡大している工業で使用されている石炭の80%は、「洗浄されていない」ものです。つまり燃焼時の有害な効果を抑制する処理がされていない石炭です。

A：それはかなり健康を害しそうですね。

B：はい、中国の大気汚染の結果生じる健康問題は、非常にひどくなっています。中国では現在、4人に1人の死が肺の病気によるものです。中国政府は近年、事態の改善に何らかの対策をとってきていると思いますが、それでもまだ心配な状況ですね。

A：ここ米国での状況についてお聞きしたい質問がいくつかありますが、まず、いったんコマーシャルのために中断します。

注

ℓ. 8 ◇ get worse は worsen と同意語。

ℓ. 9 ◇ take steps to do「…するための対策を講じる」a step, some steps, many steps といった形をとる場合も多い。この表現パターンは本文に数回登場しているので、それぞれの用法を確認しておこう。

e.g. take steps to prevent an accident (事故防止策を講じる)

ℓ. 11 ◇ dubious 「怪しい；いかがわしい」

e.g. dubious advertisement (怪しげな広告), dubious character (いかがわしい人物)

- ℓ. 13 ◇ virtually 「実質的には；事実上」
- ℓ. 14 ◇ without regard to ～ 「～にかまわずに；～を考慮しないで」
e.g. without regard to the neighbors (近所迷惑も考えずに)
- ◇ environmental damage 「環境被害」 本文には environmental pollution [destruction ; hazards] など類似の表現が出てくるので、確認しておくといよい。
- ℓ. 17 ◇ blame A for B 「AをBのかどで非難する；責める」 本文の How can we blame … power? は、質問しているわけではなく、「責められはしない」の意を強めている修辭疑問文。
- ℓ. 21 ◇ not nearly enough 「とうてい足りない」
- ℓ. 23 ◇ heavily populated 「人口の密集した」 heavily は densely にも置き換えられる。反対に「人口が少ない」は, lightly [sparsely ; thinly populated] という。
- ℓ. 26 ◇ hazard 「危険」
- ℓ. 30 ◇ point a [the ; one's] finger (at) ～ 「～ (= 犯人, 責任ある人物など) を指し示す；～を非難する」
- ℓ. 34 ◇ stick to ～ 「～に専念する；～にこだわる」
- ℓ. 36 ◇ at a very fast pace 「急速に；非常に速いペースで」
- ℓ. 45 ◇ alarming 「憂慮すべき；気がかりな」

添削課題

解答例

Since I want to become a lawyer, what I hope to accomplish next year is to pass the entrance exam of the University of Tokyo. My uncle is a lawyer and he tells me that studying for the bar exam was very different in the past. But even though the system has changed, it still remains very difficult to become a lawyer, so I need to study hard next year. (70 words)

解説

- *The next year* refers to the next year starting now; in this case it means the next school year.
- To accomplish something means to make an achievement or reach a goal. Simply having a good time with friends is not an achievement, though there is nothing wrong with doing it.
- When used to generalize, *university* is a common noun, and normally does not need to be capitalized. However, when it is part of the name of a particular school, such as Princeton University, it is part of a proper noun.
- In American English *university* and *college* are often used interchangeably in common usage, but there are some general difference, such as the range of courses offered and the existence of graduate programs. However, we cannot tell by the name alone how highly the school is rated. Some colleges have a long history of providing excellent education, while some universities do not.